

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 2 月 9 日 (2006.2.9)

【公開番号】特開 2003-227352 (P2003-227352A)

【公開日】平成 15 年 8 月 15 日 (2003.8.15)

【出願番号】特願 2002-376194 (P2002-376194)

【国際特許分類】

**F 0 2 C 7/28 (2006.01)**

**F 0 1 D 11/00 (2006.01)**

**F 0 1 D 25/00 (2006.01)**

**F 1 6 J 15/08 (2006.01)**

【F I】

F 0 2 C 7/28 C

F 0 1 D 11/00

F 0 1 D 25/00 M

F 1 6 J 15/08 H

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 12 月 19 日 (2005.12.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

第 1 段ノズルの作動及びノ又は修理時に、歪みにより弦ヒンジシールとノズル支持リングのシール面との間にギャップが生じる場合があることが判明した。これらのギャップは、環状の内バンドの半径方向内側の高圧領域から高温ガス流路内へ、弦ヒンジシールを通過する漏れを発生させる。言い換えると、弦ヒンジシールの突出部がノズル支持リングのシール面との接触を失うので、弦ヒンジシールは漏れ流を防ぐのに不十分である。

【特許文献 1】米国特許第 6 5 7 2 3 3 1 号